

住吉小だより



みどりの風

令和5年5月12日



<http://sumiyoshi.shibata.ed.jp/>

TEL0254-24-1148

未来を見据えて

校長 天井 弘



毎年4月に、住吉小学校の桜は、満開の花で子どもたちを出迎えてくれます。そんな桜も今では、新緑の木々となりました。住吉小学校の校地には、ソメイヨシノ、しだれ桜など、多くの種類の木々があります。これらの木々は、住吉小学校創立の際、意図的に植樹されたものです。住吉小学校の歴史を調べてみると、昭和51年11月に地域の代表によって住吉小学校環境整備促進協議会発足、昭和52年10月学区選出市議会議員、児童及び環境整備促進協議会委員等による桜の苗木植樹、昭和53年4月ライオンズクラブ寄贈記念植樹などの記録が残っています。当時の保護者の皆様、地域の皆様の学ぶ環境を少しでも良くしたいとする願いや思いが分かります。創立46年目を迎え、桜をはじめ多くの木々は、大きく成長し、人々の心を癒やすとともに、子どもたちの成長を見守ってくれています。



新発田市は、昔から桜が有名でした。特に、羽越水害が起きるまでは、加治川堤の桜は、全国的に有名でした。桜の開花時期には、羽越本線の加治川付近に臨時停車駅ができ、多くの人々が桜を見に来ました。羽越水害後、治水の関係で加治川堤の桜の木は伐採されました。当時の桜の名所復活という思いから、その後、加治川堤に再度、桜が植えられました。植樹当初、若木だった桜も今では、随分大きく成長し、桜並木が何キロも続くようになりました。



先月、加治川堤の桜と同様に私が感動したのは、新発田市カルチャーセンターのある新発田中央公園の桜です。新発田中央公園は、かつてあった工場の跡地を公園化したものです。公園にある桜は、意図的に植えられたものです。何十年も経過する中で、今では、桜のトンネルができています。当時、公園計画を考えた先達が、何十年後、桜のトンネルができると信じ、そのことを見据えて植樹したのだ

と私は思っています。住吉小学校、加治川堤、新発田中央公園の桜に共通するのは未来を見据えた取組です。私は大いに感動しました。

私たち教職員も、子どもたちという「未来」にかかわっています。子どもたちの成長と変容を信じ、子どもたちの「未来を見据えた教育」に取り組んでいきたいと思っています。

1年生入学おめでとうございます

今年度、住吉小学校に82名の子どもたちが入学しました。少しずつ学校生活にも慣れ、手際よく給食の準備や様々な活動に取り組んでいます。全員が安心して学校生活を送れるように、全教職員で支援していきます。



緊張した入学式でしたが、立派な態度で式に臨んでいました。さすが、住吉小の1年生です。

1年生を迎える会のオープニングセレモニーでは、学校マスコットの「スーちゃん」が活躍しました。



猿橋中学校区すこやかな子どもを育てる会

<あいさつ運動>

毎月初めの登校時間に、PTA役員及び学校職員が校門や玄関前に立ち、あいさつ運動を行っています。住吉小の子どもたちの元気なあいさつで気持ちのよい1日がスタートします。

1学期は、6月1日（木）と7月3日（月）に実施します。



応援練習頑張っています！

5月20日（土）の運動会に向け、チームリーダーを中心に応援練習に励んでいます。久しぶりに声が出せる応援ということもあり、子どもたちは、元気いっぱいに練習に取り組んでいます。



【5月後半・6月前半の主な学校行事の予定】

（5月）

- 17日（水）運動会予行（2・3限）
耳鼻科検診
- 20日（土）運動会
- 22日（月）振替休業日
- 24日（水）自転車教室、内科検診（3年生、6-1、6-2）
- 26日（金）眼科検診②、尿検査二次
- 29日（月）クラブ活動②
- 30日（火）心臓検診
- 31日（水）体力テスト



（6月）

- 1日（木）街頭指導、内科検診（2年生、5-1、5-2）、体力テスト
- 2日（金）内科検診（1年生、5-3、5-4）
- 5日（月）委員会③、5年生6時間授業
- 7日（水）全校朝会、6年生4時間授業
- 8日（木）修学旅行1日目（佐渡）
- 9日（金）修学旅行2日目（佐渡）
- 12日（月）クラブ・チャットタイム
- 13日（火）チャットタイム
- 14日（水）児童朝会・チャットタイム
- 15日（木）チャットタイム
- 16日（金）チャットタイム

